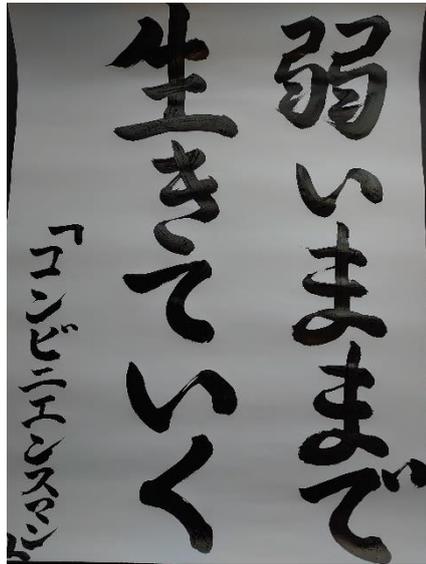


慶念寺々報

つなごう

慶念寺の掲示板 第十八回



「弱いまままで生きていく」

コンビニエンスマン

事務仕事や運転中はいつもラジオを聞いています。その中で、最近好きな歌が出現したので、その歌の歌詞を今月の掲示にいたしました。



『コンビニエンスマン』という歌の歌詞です。気になる方は、是非検索していただければと思います。とても良い曲で「J字路」さんという方が、カバーしている曲がありますので是非聞いてみてください。

この曲の歌詞に同じフレーズで「カーテンの隙間からこぼれる朝日は 弱い自分に弱い」と言う「カーテンの隙間からこぼれる朝陽は

弱い自分を抱きしめる 弱いままで生きていく」という個所があります。弱さを告げ、その弱さごと抱きしめてくれる朝日の描写が私にとってはとても好きなのです。

浄土真宗のお救いは阿弥陀様の

「無条件の受容」というお話が前回の公開講座でありました。煩惱を捨て去ることが出来ず、怒り・そねみ・妬みの心や貪りの心に振り回されてしまう私だからこそ、阿弥陀如来は如来の側から届いてくださっている。そして、そのお救いに出遇わせていただいたからこそ、私達は本当なら救われるはずではない自分の有様に気づかされるのです。

でも、気づかされた時にはもう阿弥陀如来の救いの中。「弱いままでもいいよ。煩惱を抱えたままでもいいよ」と阿弥陀如来は届いてくださっている。



そこで考えたいのが、それを聞かせていただいた私はどうするのか。たしかに弱いままです。煩惱も消し去ることは出来ないかもしれません。しかし、弱いままで生きていく。煩惱を抱えたまま生きていくというのは何も好き勝手にすればいいということではありません。それはただの甘えとなります。

阿弥陀様の救いの中でそんな私の有様に気づかされたからこそ、自分の出来る限り、精いっぱい丁寧に日々を送らせていただくことが大切なのだと思います。「強くなれない私だからこそ、弱さとともに生きていこう」という思い、今月の掲示を「弱いままで生きていく」にいたしました。



新たな御本尊をお迎えいたします

慶念寺の宗教法人化に向け、新たに御本尊をお迎えすることになりました。



昨年、浄土真宗本願寺派に包括されるためには、現在の御本尊では審査に通らないことが判明いたしました。その問題を解決するために、宗派の制度を用い、宗派で保管している御本尊をお迎えいたします。

保管状態により修繕が必要となるため、お披露目は半年後以降になります。また、現行の御本尊も、丁寧に保管の上、また皆様にお参りいただけるように考えております。

慶念寺公式ラインをご活用ください

〈活用事例〉

- ・ 法事の日程のご相談
- ・ 予約
- ・ 訪問の予約
- ・ 仏事相談

などなど…

公開講座の申し込みや、様々なことに住職が手動で対応いたします



す！（なので、お時間をいただくこともあります）横のQRコードを読み取ってぜひご利用ください！私も、ラインの活用方法をこれからも探ってまいります！ここだけの話、非常に便利です！



ここからお友だち追加！

第十一回公開講座を行います!



三月六日(月) 十四時

より、多摩市民館を会場に戻し、公開講座を開催いたします。前回の講座では、講義後の質疑応答も盛り上がり、盛会のうちにも終わることが出来ました。今回は、その際に出た質問を基に「悪人正機」などを学びます。浄土真宗の教えの中で

も、特にわかりにくいところですよ。

南條先生が、わかりやすく解説してください。同封の案内やホームページ、もちろんラインからでもお申込みいただけます。

発送作業手伝いのお願い

来月も、寺報の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

慶念寺寺報案内発送作業

日時：令和五年三月二十五日(土)

十五時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

なるべく短時間で終わる予定でありますので、お手伝いいただける方は、電話やメールなどでご連絡ください。ご連絡、心よりお待ちしております。終了後、ご希望の方は駅までお送りいたします。お話ししながら楽しく作業しましょう。ご連絡お待ちしております!



仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。

ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、感染拡大防止のための暫定的な処置として、オンラインを利用してのご法事も行っております。お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

お手紙下さい

おうちにあまつている便せんやハガキ、切手などがあります。是非慶念寺にお手紙をください。住職や坊主がお返事をいたします。最近では、お手紙をいただくことも増え、本当に嬉しく思っております。日常の事、ご相談などなど。是非お寄せ下さい。

次回の法話会は

三月十九日(日) 十四時から慶念寺本堂にて

「春季彼岸会」を行います。過去帳・お位牌をお持ちいただけましたらご安置いたします。皆様のお参り、心よりお待ちしております。

編集後記

今月、子どもたちの保育園の発表会が終わり、年度内の保育園の大きな行事が終わりました。私も妻もひとまず安心。子どもたちの体調に戦々恐々とするのも少なくなりそうです。ただ、年度末は妻の仕事が忙しくなるので、まだまだ予断は許しません。かくいう私。この編集後記を描いている今、絶賛体調不良です。参りました：

さて、記事の中にも書きましたが、新たに御本尊をお迎えすることになりました。詳しいことなどは、また色々と話が進んでからこちらでも書こうと思っております。

今年度も残すところあと一月。最後まで頑張ってくださいと思います。皆様も体調にはくれぐれもお気を付けて下さいませ。



浄土真宗本願寺派 築地本願寺

川崎多摩布教所 慶念寺

〒214-0012
川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話：044-819-5482
FAX：044-819-5538
Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL
<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード